

作田川床上浸水対策特別緊急事業の効果について ～集中投資で被害軽減～

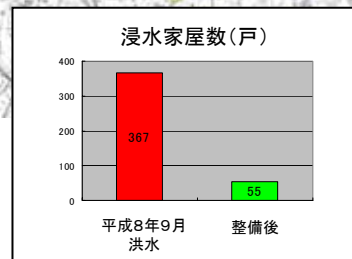
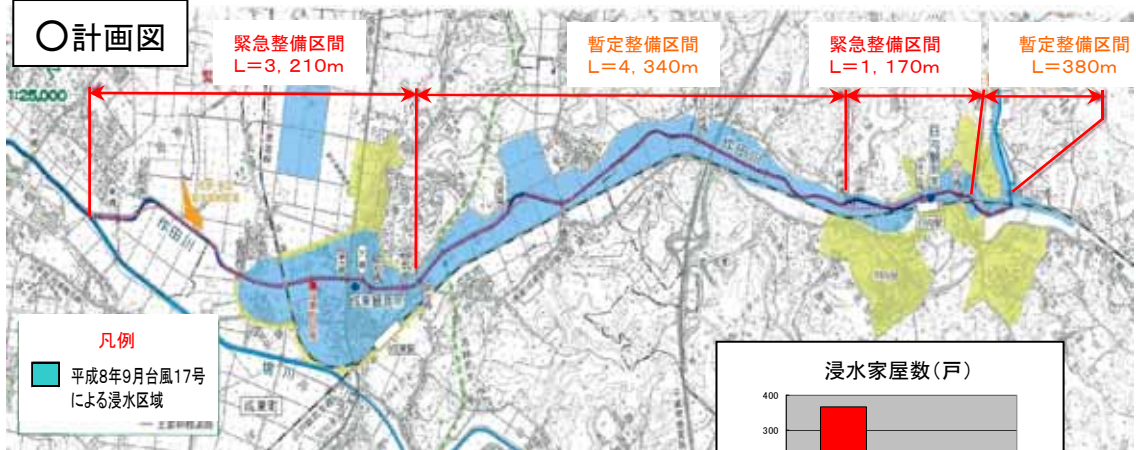
○位置図



補助事業により、通常十数年間を要するものを、5年間（H15～H19）で被害を軽減させる。

特に被害の大きかった成東町の中心市街地及びJR日向駅周辺市街地における浸水対策を緊急に進め、又、水田地域の暫定整備も行う。

○計画図



○近年の被害状況

	平成8年9月 洪水	平成13年10月 洪水	平成14年9月 洪水
床上浸水	120戸	7戸	7戸
床下浸水	247戸	21戸	7戸
計	367戸	28戸	14戸
植谷観測所	総雨量	287mm	220mm
	時間最大雨量	34mm	27mm

